

## 教育実習、教育研究の変遷

### ■ 教育実習

教育実習は、昭和22年5月5日、第一師範学校女子部学生を迎え開始したと記録されています。以来、春期・秋期に分けての教育実習が継続されています。

教育実習の様子を昭和56年度の場合でみると、4月27日から5月2日までの1週間が他学部学生、5月21日から6月6日までの2週間が3・4年次学生、6月29日から7月1日までの2週間が2年次学生、10月1日から17日までは3年次主専攻生、平行して10月5日から17日までは4年次副専攻生との日程が記録されています。

現在の教育実習の日程は、春期・秋期実習がそれぞれ2週間、観察参加実習が5日間、入門教育実習が3日間となっています。年間を通じおよそ170名の学部生が教育実習を行います。大学・学部との協働をとおして、附属ならではの特徴を生かし、未来の教育を担う学生の実習指導を行っています。

### ■ 教育研究

#### ✚ 研究主題

昭和22年 ~ 昭和24年	中学校における単元学習
昭和25年	単元学習と教育計画
昭和26年	教育計画の再構成とその展開
昭和27年	学習指導における評価
昭和28年 ~ 昭和29年	特別活動の実践的研究
昭和30年	新しい日本人の性格形成を目指す教育計画
昭和31年 ~ 昭和37年	新しい日本人の性格形成を目指す教育
昭和38年 ~ 昭和40年	教育活動の改善を目指す実践的研究
昭和41年 ~ 昭和43年	指導過程の実践的研究
昭和44年 ~ 昭和46年	創造する人間の形成を目指す教育
昭和47年 ~ 昭和49年	自己変革を促す授業
昭和50年 ~ 昭和53年	実践に結びつく学力の育成
昭和54年 ~ 昭和57年	ひとりひとりに学習を成立させる授業
昭和58年 ~ 昭和62年	学び合う生徒を育てる授業
昭和63年 ~ 平成3年	参加する授業の創造
平成4年 ~ 平成8年	自ら学び続ける生徒
平成9年 ~ 平成15年	これからの時代をたくましく生き抜く生徒
平成16年 ~ 平成21年	創造的な知性を培う

✦ 著 書

昭和46年	創造的洞察学習
昭和49年	自己変革をうながす授業
昭和53年	内面をつき動かす授業
昭和57年	ひとりひとりに学習を成立させる授業
昭和62年	学び合う生徒を育てる授業
平成3年	今、生徒が求めている授業とは
平成8年	生徒の「問い」が湧き出る授業
平成19年	科学を作り上げる学びのデザイン

